



# 平成28年度自衛官等募集案内



募集種目	募集人員	資格	受付期間 (締切日必着)	試験期日	合格発表	入(校)隊	待遇・その他
幹部候補生	一般 〔大卒程度試験〕 陸 約160名 (うち女子約15名) 海 約100名 (うち女子約10名) 空 約40名 (男女の区分なし※2) ※1	22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満の者は大卒(見込含)、修士課程修了者等(見込含)は28歳未満)	3月1日～5月6日	1次 5月14・15日 (15日は飛行委員のみ) 2次 6月14～17日 (海・空飛行委員のみ) 3次(海) 7月11日 ～15日 (空※6) 7月16日 ～8月4日	1次 6月3日 (海・空飛行委員のみ) 2次(海) 7月4日 (空※6) 7月8日 最終 (陸・海) 8月5日 (空※6) 9月2日	29年3月下旬 ～4月上旬	入隊後約1年で 3等陸・海・空尉 (院卒者試験合格者により異なる。)
	歯科 薬剤科 参考(27年度) 陸 約10名 海 約5名 空 約5名 ※1	専門の大卒(見込含) 20歳以上30歳未満の者(薬剤は20歳以上28歳未満の者 ※3)	3月1日～5月6日	1次 5月14日 2次 6月14～17日	1次 6月3日 最終 8月5日	29年3月下旬 ～4月上旬	歯科は入隊後約6週間で2等陸・海・空尉 薬剤科は入隊後約1年で2等陸・海・空尉
医科・歯科幹部	参考(27年度) 陸 若干名 海 若干名 空 若干名 ※1	医師・歯科医師の免許取得者	①2月1日～4月22日 ②10月1日～10月31日 ※4	①5月13日 ②11月25日	① 7月29日 ②29年2月3日	①28年10月上旬～中旬 ②29年3月下旬 ～4月上旬	2等陸・海・空尉採用(経年数等により異なる。)
技術海上幹部	参考(27年度) 海 若干名 空 若干名 ※1	海 大卒38歳未満の者 空 大卒45歳未満の者	4月22日～5月13日	6月27日	8月5日	28年10月	2・3等空佐、1等海・空尉～2等海・空尉で採用(経年数等により異なる。)
陸上自衛官(看護)	参考(27年度) 陸 約5名 ※1	看護師免許を有し、保健師又は助産師免許を有する者(見込含)で36歳未満の者	9月1日～9月30日	11月26日	29年1月6日	29年4月上旬	採用時の階級は、経年数等により異なる。
技術海空書曹	参考(27年度) 海 約10名 空 若干名 ※1	20歳以上の者で国家免許資格取得者等	4月22日～5月13日	6月24日	8月5日	28年9月下旬	3等海曹又は2等海・空曹で採用(免許資格、年齢等により異なる。)
航空学生	参考(27年度) 海 約70名 (うち女子若干名) 空 約50名 (男女の区分なし※2) ※1	高卒(見込含)21歳未満の者	8月1日～9月8日	1次 9月22日 2次10月15～20日 3次11月12日～12月15日	1次 10月7日 2次10月11日 (空)11月4日 最終29年1月23日	29年3月下旬 ～4月上旬	入隊後約6年で3等海・空尉
一般曹候補生	参考(27年度) 陸 約2,670名 (うち女子約200名) 海 約1,000名 (うち女子約40名) 空 約750名 (男女の区分なし※2) ※1	18歳以上27歳未満の者	8月1日～9月8日	1次 9月16・17日 2次10月6～12日 ※いずれか1日を指定されます。	1次 9月30日 最終 11月11日	29年3月下旬 ～4月上旬	入隊後2年9か月経過以降で採用(経年数等により異なる。)
自衛官候補生	男子 参考(27年度) 陸 約530名 海 約850名 空 約1,300名 ※1	18歳以上27歳未満の者	年間を通じて行っております。	受付時にお知らせします。 ※5	合格発表日は試験日にお知らせします。	採用予定通知書でお知らせします。	所要の教育を経て、3か月後に2等陸・海・空士に任用(技術系を除く)は1年9か月、陸上(技術系)、海上・航空は2年9か月を1任期として任用(以降2年を1任期)
	女子 参考(27年度) 陸 約570名 海 約100名 空 約80名 ※1	18歳以上27歳未満の者	8月1日～9月8日	9月23～27日 ※いずれか1日を指定されます。	11月4日	29年3月下旬 ～4月上旬	
防衛大学校生	推薦 参考(27年度) 人文・社会科学専攻 約20名 (うち女子約5名) 理工学専攻 約90名 (うち女子約10名) ※1	高卒(見込含)21歳未満の、成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	9月5日～9月8日	9月24・25日	10月28日		
	総合 参考(27年度) 約40名 (うち女子若干名) (人文・社会科学専攻及び理工学専攻合わせて) ※1	高卒(見込含)21歳未満の者 (自衛官は23歳未満)	9月5日～9月8日	1次 9月24日 2次10月29日・10月30日	1次 10月14日 最終 11月25日	29年4月上旬	修学年限4年 卒業後約1年で3等陸・海・空尉
	一般(前期) 参考(27年度) 人文・社会科学専攻 約65名 (うち女子約15名) 理工学専攻 約235名 (うち女子約15名) ※1	高卒(見込含)21歳未満の者 (自衛官は23歳未満)	9月5日～9月30日	1次11月5・6日 2次12月6～10日	1次 11月25日 最終29年1月20日		
	一般(後期) 参考(27年度) 人文・社会科学専攻 約10名 (うち女子若干名) 理工学専攻 約30名 (うち女子若干名) ※1	高卒(見込含)21歳未満の者 (自衛官は23歳未満)	29年1月21～27日	1次29年2月18日 2次29年3月10日	1次29年3月3日 最終29年3月17日		
防衛医科大学校医学科学生	参考(27年度) 約85名 ※1	高卒(見込含)21歳未満の者	9月5日～9月30日	1次10月29日・10月30日 2次12月14～16日	1次 11月30日 最終29年2月15日	29年4月上旬	修学年限6年 医師免許取得後2等陸・海・空尉
防衛医科大学校看護学科学学生(自衛官候補看護学生)	参考(27年度) 約75名 ※1	高卒(見込含)21歳未満の者	9月5日～9月30日	1次10月15日 2次11月26・27日	1次 11月11日 最終29年2月3日	29年4月上旬	修学年限4年 卒業後約1年で3等陸・海・空尉
陸上自衛隊高等工学校生徒	推薦 約60名	男子で中卒(見込含)17歳未満、成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	11月1日～12月2日	29年1月7～9日 ※いずれか1日を指定されます。	29年1月18日	29年4月上旬	修学年限3年 卒業後は陸士長
	一般 約260名	男子で中卒(見込含)17歳未満の者	11月1日～29年1月6日	1次29年1月21日 2次29年2月2～5日	1次29年1月27日 最終29年2月17日		
貸費学生技術	参考(27年度) 陸 約10名 海 若干名 ※1	大学の理学部、工学部の3・4年次又は大学院(専門職大学院を除く)修士課程在学中(正規の修業年限を終る年の4月1日現在で26歳未満(大学院修士課程在学者は28歳未満))	11月1日～29年1月10日	29年1月28日	29年4月下旬	卒業(修了)後	4月分からは正規の修業年限を終る月まで毎月54,000円貸与
予備自衛官補	一般 陸 約1,400名	18歳以上34歳未満の者	①1月8日～4月8日 ②7月1日～9月16日 ※4	①4月15～4月19日 ②9月30～10月3日 ※いずれか1日を指定されます。	①5月20日 ②11月11日	教育訓練の開始時期 28年7月以降	階級は指定しない 教育訓練招集手当(日額)：900円 所定の教育訓練修了後、予備自衛官として任用

●事務官・技官の採用試験については、防衛省大臣官房秘書課へ

(注) 1. ※1：平成28年度の募集人員につきましては、決定次第、自衛官募集ホームページ等でお知らせします。必ずご確認ください。(平成27年10月現在)  
 2. ※2：航空自衛隊委員の採用数については男女の区分なく決定します。  
 3. ※3：学校教育法に基づく大学において、正規の薬学の課程(6年制の課程に限る。)を修めて卒業した者(平成29年3月卒業見込みの者を含む。)及び薬剤師国家資格に関する経過措置により、薬剤師国家試験の受験予定数がある者において、学校教育法に基づく大学院において、正規の薬学の課程を2年以上修め薬学修士の学位を受けた者に限ります。それ以外は26歳未満となります。  
 4. ※4：第1回で採用予定数を使用した場合、第2回は実施しない場合があります。  
 5. ※5：平成29年3月高等学校卒業予定者又は中等教育学校卒業予定者のための採用試験は、原則として平成28年9月16日以降に行います。  
 6. ※6：航空自衛隊の3次試験、2次及び最終合格発表は変更する可能性があります。  
 7. 資格欄中の「高卒」は中等教育学校卒業者を指します。  
 8. 応募資格年齢の起算日は、募集種目ごとの募集要項に基づいており、それぞれ募集要項で確認してください。  
 9. その他、詳細については、それぞれの募集要項又は自衛隊地方協力本部で確認してください。  
 10. 記載内容については変更される場合があります。

自衛官募集ホームページ  
 自衛官募集コールセンター  
 0120-063792  
 年中無休 受付時間 12時～20時  
<http://www.mod.go.jp/gsd7/jieikanbosyu/>

# 情報公開条例と個人情報保護条例の運用状況について

## 平成 27 年度の公文書開示請求と個人情報開示請求の状況を公表します

### 公文書開示の実施状況

(単位：件)

実施機関	開示請求件数	処理状況			
		開示	部分開示	不開示	取下げ
市長	8	5	2	0	1
議会	0	0	0	0	0
教育委員会	6	0	6	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0
選挙管理委員会	0	0	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0	0	0
合計	14	5	8	0	1

※部分開示および不開示は、公文書に個人に関する情報等が含まれていたことによるものや、文書が存在しないことによるものです。なお、部分開示や不開示の決定に伴う不服申立てはありませんでした。

**情報公開条例の運用状況**  
 情報公開制度に対する市民の皆さんの理解と信頼を深め、より適正に制度の運営が図られるよう、平成27年度における公文書開示の実施状況を、次表のとおり公表します。

**個人情報保護条例の運用状況**  
 個人情報の有用性に配慮しつつ、個人の権利利益を保護するための個人情報保護制度が、適正に運用されているか判断する材料として、平成27年度における自己情報の開示、訂正等の請求状況を、下表のとおり公表します。

市政情報の種類	閲覧できる情報件数
市の長期計画、基本計画、指針等の情報	24件
財務に関する情報	7件
審議会等の会議録等の情報	8件
市民生活に関する広報等	1件
合計	40件

**各種市政情報の閲覧状況**  
 市政に関する情報を積極的に市民の皆さんに公表・提供するため、次表に関する情報については、市役所本庁1階の情報公開室で閲覧することができます。

実施機関	登録件数
市長	754件
議会	4件
教育委員会	176件
農業委員会	20件
選挙管理委員会	6件
合計	960件

市の機関が取り扱っている個人情報取扱事務の登録件数は、次表のとおりです。

### 保有個人情報開示の実施状況

(単位：件)

実施機関	開示請求件数	処理状況			
		開示	部分開示	不開示	取下げ
市長	1	0	1	0	0
議会	0	0	0	0	0
教育委員会	0	0	0	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0
選挙管理委員会	0	0	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0	0	0
合計	1	0	1	0	0

※部分開示および不開示は、公文書に個人に関する情報等が含まれていたことによるものや、文書が存在しないことによるものです。なお、部分開示や不開示の決定に伴う不服申立てはありませんでした。

お問い合わせ

総務課 文書法制係 ☎ 0986-76-8801

# 曾於市職員採用試験のお知らせ

## 市役所で働いてみませんか？

平成28年度曾於市職員採用試験を実施します。  
試験の概略については、左記のとおりです。

**一次試験日** 平成28年9月18日(日)

**試験会場** 曾於市末吉総合体育館

曾於市末吉町諏訪方8478-1

※会場は変更になる場合があります。

**採用職種および募集人数**

一般事務A 10数名

一般事務B 若干名

水道技術 1名

社会福祉士 1名

**受験資格**

一般事務A

昭和63年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた者で、高校卒業(平成29年3月卒業見込みの者を含む)程度の学力を有する者

一般事務B

次の要件に全て該当する者

一 昭和61年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた者

で、高校卒業(平成29年3月卒業見込みの者を含む)程度の学力を有する者

二 身体障害者手帳(1~6級)の交付を受け次の要件に全て該当する者

一 昭和61年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた者

で、高校卒業(平成29年3月卒業見込みの者を含む)程度の学力を有する者

二 身体障害者手帳(1~6級)の交付を受け次の要件に全て該当する者

一 昭和61年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた者

で、高校卒業(平成29年3月卒業見込みの者を含む)程度の学力を有する者

二 身体障害者手帳(1~6級)の交付を受け次の要件に全て該当する者

一 昭和61年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた者

で、高校卒業(平成29年3月卒業見込みの者を含む)程度の学力を有する者

(ア) 点字や拡大印刷等による試験は行わないので、これによらず受験が可能な者

(イ) 口頭による面接に対応できる者

(ウ) 自力による通勤ができ、かつ、介護者なしに職務の遂行が可能な者

**水道技術**

昭和56年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた者で、土木技術に関する専門課程を修了し、高卒で8年以上、大卒で5年以上の水道技術の実務経験がある者(維持管理を除く)

**社会福祉士**

昭和56年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた者で、社会福祉士の資格を取得している者または平成29年3月末までに取得見込みの者

**試験案内・受験申込書の請求先**

**直接請求**

曾於市役所本庁総務課または、大隅・財部支所の地域振興課の窓口にお越しください。

※土・日曜日および祝日を除く

**郵送での請求**

郵便で請求する際には、120円

切手を貼付した宛先明記の返信用封筒(A4判がそのまま入るもの)を同封の上、外封筒に「受験申込書請求」と朱書きし、本庁総務課秘書人事係へ送付してください。

**申込書等のダウンロード**

曾於市ホームページからダウンロードしてください。

**申込方法**

申込書を持参する場合

受験申込書に必要な事項を記入し、封筒に「受験申込書在中」と朱書きし、本庁総務課秘書人事係へ郵送してください。

**募集受付期間**

平成28年7月1日(金)~8月19日(金)

※受験手続や試験内容等の詳細については、曾於市職員採用試験案内をご覧ください。曾於市職員採用試験案内は、市ホームページからご覧いただけます。

**送付先**

〒899-8692  
曾於市末吉町二之方1980番地  
曾於市役所総務課秘書人事係

お問い合わせ先

総務課 秘書人事係 ☎ 0986-76-8801

## 介護保険 食費・部屋代の負担軽減の見直しについて

- 介護保険3施設（介護老人福祉施設・介護老人保健施設・介護療養型医療施設）やショートステイを利用する方の食費・部屋代については、本人による負担が原則ですが、市民税非課税世帯の人などで一定の要件を満たす場合については、食費・部屋代の負担が軽減されます。
- 自宅で暮らす方、保険料を負担する方、老齢年金を受給している方との公平性を更に高めるため、食費・部屋代の負担軽減措置の利用者負担段階の判定に、平成28年8月1日から 非課税年金（遺族年金・障害年金）収入も含まれるよう見直しを行います。

### 【利用者負担段階と負担限度額】

区分	対象者	負担限度額（日額）				
		部屋代		食費		
第1段階	<ul style="list-style-type: none"> <li>世帯の全員（世帯を分離している配偶者を含む）が市民税を課税されていない方で老齢福祉年金を受給されている方</li> <li>生活保護等を受給されている方</li> <li>預貯金等が単身で1,000万円（夫婦で2,000万円）以下</li> </ul>	多床室		0円	300円	
		従来型個室	(特養等)	320円		
			(老健・療養等)	490円		
		ユニット型準個室		490円		
		ユニット型個室		820円		
第2段階	平成28年7月まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>世帯の全員（世帯を分離している配偶者を含む）が市民税を課税されていない方で合計所得金額と課税年金収入額の合計が年間80万円以下の方</li> <li>預貯金等が単身で1,000万円（夫婦で2,000万円）以下</li> </ul>	多床型		370円	390円
			従来型個室	(特養等)	420円	
				(老健・療養等)	490円	
	平成28年8月以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>世帯の全員（世帯を分離している配偶者を含む）が市民税を課税されていない方で合計所得金額と課税年金収入額と非課税年金収入額の合計が年間80万円以下の方</li> <li>預貯金等が単身で1,000万円（夫婦で2,000万円）以下</li> </ul>	ユニット型準個室		490円	
			ユニット型個室		820円	
第3段階	<ul style="list-style-type: none"> <li>世帯の全員（世帯を分離している配偶者を含む）が市民税を課税されていない方で上記第2段階以外の方</li> <li>預貯金等が単身で1,000万円（夫婦で2,000万円）以下</li> </ul>	多床室		370円	650円	
		従来型個室	(特養等)	820円		
			(老健・療養等)	1,310円		
		ユニット型準個室		1,310円		
		ユニット型個室		1,310円		
第4段階	上記以外の方	負担限度額なし				

お問い合わせ先

介護福祉課 介護保険係 ☎ 0986-76-8807

## ¥ 住宅用太陽光発電システム設置補助金のお知らせ

太陽光発電システムを設置した方！市からの補助が受けられます

制度の目的	曾於市では、住宅用太陽光発電システムの普及促進を図るため、住宅用太陽光発電システムを設置した方に予算の範囲内で補助金を交付します。交付することにより、エネルギー自給率の向上や省エネルギーの推進と、自然豊かな環境にやさしいまちづくりに寄与することを目的としています。
対象者	市内に住所を有し、かつ、住民基本台帳に記録されている方で、次の各号のいずれにも該当する方。 1 下記の項目のどちらかを満たしていること。 ア 自らが居住している市内の戸建て住宅に発電システムを新たに設置（新築時の設置も含む）した方 イ 発電システムを新たに設置した市内の戸建て住宅を購入し、その住宅に自らが居住している方 2 発電システムと電力会社との系統連系を開始していること。 3 発電システムの設置工事の支払いが終了していること。 4 市税等を滞納していないこと。
平成 28 年度補助金額	50,000 円（1 件あたり）
平成 28 年度予算額	2,500,000 円（50 件） ※予算に到達した時点で終了します。
提出書類	住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付申請（様式 1） 【添付書類】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電システム工事請負契約書の写し</li> <li>・設置した発電システムの仕様書の写し</li> <li>・発電システム設置に係る領収書の写し</li> <li>・電力会社との電力受給契約書の写し（電力会社からの電力受給契約のご案内）</li> <li>・発電システムの設置状況を示す写真</li> <li>・納税証明書（未納のない証明）</li> </ul>
注意点	1 電力会社との電力受給契約後に申請すること。 2 電力会社との受給契約出力値が 10 キロワット未満のものとしします。 3 未使用のもの。 4 電力会社と受給契約を締結した日から起算して 120 日以内に申請すること。（※今年度から変更となります。） 5 平成 28 年度の予算金額は 2,500,000 円です。予算に到達した時点で終了します。

お問い合わせ先

企画課 定住推進係 ☎ 0986-76-8802

☎ 0986-76-6819  
 鹿兒島弁検定委員会・大隅支部  
 胡摩ヶ野

平成 28 年 8 月 31 日  
 申込締切  
 問い合わせ先

受験料：初級 1 千円、  
 中級 1 千 5 百円  
 上級 2 千 5 百円

会場：鹿屋市中央公民館  
 試験：午後 2 時～午後 3 時 30 分  
 講座：午後 1 時～午後 1 時 45 分

鹿兒島弁講座と検定試験  
 の受講者を募集します。  
 期日：平成 28 年 9 月 4 日  
 時間

鹿兒島弁講座と検定試験  
 の募集

曾於市商工会  
 末吉 ☎ 0986-76-0232  
 大隅 ☎ 099-482-1432  
 財部 ☎ 0986-723-1333

お問い合わせ先

※7月1日から販売開始

策、販売を終了します。  
 参、販売を終了します。  
 代理購入ができません。全  
 5 人（本人含む）までの  
 額です。ご家族など最大  
 と月、1 万円が購入限度  
 売します。1 人当たりひ  
 「チューリップ券」を發  
 10%のプレミアム付き

「プレミアム付」チュー  
 リップ券」発売開始

# 参議院議員通常選挙

# 鹿児島県知事選挙の投票日です



# 7月10日(日)は

## 選挙権のある人

選挙人名簿に登録されている方

## 年齢要件

平成10年7月11日までに生まれた方

## 住所要件

平成28年3月22日以前に曾於市に転入届を提出し、引き続き曾於市に住所を有している方

## 投票所入場券

投票日前に選挙権のある方へ投票所入場券（ハガキ）を郵送します。投票所（期日前投票所含む）には、ご自分の入場券をご持参いただき、投票してください。

※入場券が届かなかつたり忘れたりした場合でも、選挙権がある本人と確認できれば投票できます。

## 投票時間

午前7時～午後7時

曾於市内投票所一覧

投票区	投票所
第1投票区	財部中央公民館
第2投票区	財部南地区公民館
第3投票区	中谷小学校体育館
第4投票区	七村自治公民館
第5投票区	宇都公民館
第6投票区	財部北地区生活改善センター
第7投票区	末吉中央公民館
第8投票区	高岡小学校体育館
第9投票区	憶小学校体育館
第10投票区	末吉南部地区青少年館
第11投票区	岩北小学校体育館
第12投票区	末吉岩南地区研修センター
第13投票区	諏訪小学校体育館
第14投票区	末吉光神地区研修センター
第15投票区	深川小学校体育館
第16投票区	柳迫地区研修センター
第17投票区	末吉北部地区青少年館
第18投票区	末吉東部地区青少年館
第19投票区	末吉西部地区研修センター
第20投票区	岩川地区農業構造改善センター
第21投票区	大隅農村環境改善センター
第22投票区	大隅高齢者コミュニティセンター
第23投票区	大隅北地区公民館
第24投票区	大隅恒吉地区公民館
第25投票区	大隅農産加工センター
第26投票区	月野地区公民館
第27投票区	大隅南地区農業構造改善センター

投票所

各ご家庭に郵送された投票所入場券（ハガキ）に投票できる投票所が記載されていますので、曾於市内投票所一覧表（左表参照）をご覧のうえ、お越しください。

期日前（不在者）投票

投票日当日、仕事やレジャーなどで投票に行けない方は、事前に期日前（不在者）投票をすることができます。

期間

参議院議員通常選挙  
6月23日（木）～7月9日（土）

鹿児島県知事選挙

6月24日（金）～7月9日（土）  
※期日前・不在者投票の期間が異なりますので、ご注意ください。

時間

午前8時30分～午後8時

場所

本庁 1階会議室  
財部支所 1階会議室  
大隅支所 1階会議室

開票の日時・場所

開票は即日開票されます。

日時

7月10日（日）午後8時30分から

場所

末吉総合体育館

投票・開票速報

投票速報は、県への投票中間報告に合わせて随時、有線放送と防災ラジオでお知らせします。また、最終投票率は、確定しだい放送します。

開票速報は、午後10時00分以降、開票作業が進みしだい随時放送します。

入場券裏面

※ この入場券は、本人自ら持参してください。  
 ※ 本人以外の方は、使用できません。  
 ※ 選挙当日までに資格がなくなった方は、この入場券が届いても投票できません。

**【期日前投票についてお知らせ】**  
 ※ 投票日当日に投票に行けない方は、投票日前日までに期日前投票をすることができます。期日前投票をされる方は、下記の宣誓書に必要事項を記入し、期日前投票所に御持参ください。

**【期日前投票のできる場所及び期間】**  
 ○場所：市役所本庁、市役所大隅支所、市役所財部支所  
 ○期間：選挙期日の告示（公示）日の翌日から、選挙期日の前日まで。  
 （土日祝日を含む、午前8時30分～午後8時まで）

**【宣誓書】**  
 私は、投票日当日、下記の事由に該当する見込みで、真実であることを誓います。  
 平成28年7月3日 **記載例**

氏名	曾於 太郎	1	該当する番号に○印
		2	仕事、学業など
		3	外出、旅行など
		4	疾病、負傷等のため歩行困難
生年月日	明・大・平 54年 9月 22日	5	交通至難の地区に居住

（次の欄は記入しなくても可い。）  
 受付時間 時 分 受付番号

【問合せ先】曾於市選挙管理委員会  
 本庁 0986-76-1111 大隅支所 099-482-1211 財部支所 0986-72-1111

今回の選挙から、入場券の裏に期日前投票用の宣誓書が記載されています。期日前投票をされる方は、左記記載例を参考に、必要事項を記入のうえ、期日前投票所にお持ちください。